

第 11 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 10 月 3 日 (月曜)	午前 10 時 30 分	開会
	休 憩 10:48-55 11:13-15 11:16-22		
		午前 11 時 30 分	閉会
会議場所	役場 3 階 委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 中村 和宏	委 員 常通 直人	
	副委員長 正村紀美子		
	委 員 渡辺洋一郎		
	委 員 黒田 栄継		議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名	委 員 鈴木 健充		
	委 員 中田智恵子		
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	総務係主査 上田瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、鈴木委員・中田委員の欠席の旨を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- | | |
|---------------------------|--------|
| ア 議会だより 10 月号の編集について | 当日資料 1 |
| イ 議会だより 11 月号の編集企画について | 当日資料 2 |
| ウ 令和 4 年度議会モニター事業案について | 資料 3 |
| エ 外部評価案について | 当日資料 4 |
| オ 白樺高校（3 学年）連携協定事業実施案について | 当日資料 5 |
| カ 議会ホットボイスについて | 当日資料 6 |

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について
- (2) その他

2 議 件

(1) 調査事項

- | | |
|----------------------|--------|
| ア 議会だより 10 月号の編集について | 当日資料 1 |
|----------------------|--------|
- ・正村委員：資料説明（校了日10月4日等）
 - ・委員長：質疑・意見はないか？
 - ・(なし)

- ・委員長：説明のとおり決定する。

イ 議会だより 11月号の編集企画について 当日資料2

- ・正村委員：資料説明（校了11月4日、12ページ予定等）
- ・委員長：質疑・意見はないか？
- ・（なし）
- ・委員長：説明のとおり決定する。

ウ 令和4年度議会モニター会議開催要領案について 資料3

- ・正村委員：前回議運で確認した事項を基に、事業案を整理したので協議したい。なお、今年度のモニター12名に対しては、過日（9月28日発信）議長名通知と併せて委嘱状を送付したことを報告する。
- ・委員長：意見・質疑はないか？日程は担当委員で確定して良いか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：他にないか
- ・黒田委員：議論テーマ「多様な議員のなり手」については解釈が幅広いため、明後日の議員研修結果を踏まえて、改めて、具体的な協議・議論方法を詰めていくべきと考える。
- ・委員長：黒田委員の意見を共通認識とする。他に関連事項等で発言はないか？
- ・委員長：先般（10月1日付改正）決定した要綱改正に伴い、モニターの皆さんの活動については、「モニター会議」に限定せずにモニターの職務の条項に規定した様々な事項を改めて自覚することを確認したい。両常任委員会の日常活動（調査事項に対する調査・研究）にモニターの機能を積極的に活用・反映することを意識して、制度の運用を図りたい。
- ・正村委員：委員長の提案を踏まえて、令和4年度の会議回数を確定させたい。要綱を10月1日に改正したことにより、当初予算の報償費を報酬に見直す補正予算を12月定例会議初日に提案するため、事前確定が必要となる。提案としては1回と考えるがいかがか？
- ・渡辺委員：今年度の事業計画としては、趣旨に賛同する。会議の進行手法として、議会が設定したテーマ以外にも「自由な意見交換」ができるよう共通認識を図りたい。
- ・委員長：次回議運（10月18日）に向けて内容を確定する。それを踏まえて、全員協議会（10月26日）で共通認識を図る。

エ 外部評価案について 当日資料4

- ・正村委員：前回議運で共通認識を図った外部評価に係る全体スケジュールに基づいて、「①外部評価シート案」及び「②事前のアンケート内容案」を整理したので協議し、決定いただきたい。なお、前回議運で決定したとおり、アンケートの実施に係る学校への協力依頼及び情報共有は、白樺連携事業の議運担当委員が窓口となり、お伝えいただきたい。

- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：アンケートの設問で「芽室町のまちづくり参加したいですか？」とあるが、これは、事業終了後時点か？将来に向けてか？将来的な展望の設問も当該事業にとっては、意義があると思うがいかがか？
- ・正村委員：あくまでも、芽室町議会として主体的に関わる事業のため、事業の還元目標は「芽室町」に限定した設定にしたものである。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：議運内の役割について、外部評価と連携事業全体とを区別しながら連携して取り進める。なお、外部評価の目標設定が決まったことから、次の調査事項で協議する「白樺高校（3学年）連携協定事業」の目的として同様に設定する。

オ 白樺高校（3学年）連携協定事業実施案について 当日資料5

- ・常通委員：前回議運（9月26日）以降の学校等との協議状況の説明。前回議運で出された意見に対する課題整理の案を説明（①事業目的の変更の考え方、②基調講演への議員の参加体制）。事業目的は、今年度初めて取り組む事業の外部評価に基づき設定したもので、当初の事業目的を絞り込んだ設定として変更した位置付け。また、基調講演への議員の参加体制については、両常任委員会の正副委員長及び議運正副委員長を基本としたい。なお、事業終了後においては、外部評価のほか、両常任委員会では振り返りをし、次年度につなげていきたい。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：グループワークの議会の進行要領として、基調講演を聴いた感想をひとつひとつ対応するというより、PDMシートに基づく進行を重視し、統一すべきではないか？
- ・黒田委員：現段階では、まだ未着の事前整理が存在する。基調講演者との協議を経てからなど、段階に応じて決めていくことで良いと考える。
- ・委員長：他にないか。
- ・渡辺委員：基調講演の参加について、議運正副委員長及び両常任委員会正副委員長以外の議員の参加は学校現場の感触は？
- ・常通委員：学校からは、コロナ感染対策として、最少人数（正副委員長限定）の要望がある。
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：日程が近付いていることから、速やかに課題整理をし、議会内で共通認識を図って当日に臨めるよう取り組んでいくこととする。

カ 議会ホットボイスについて 当日資料6

- ・委員長：前回の議運（9月26日）で受理した旨を共有したホットボイスについて取扱いを協議したい。ここで休憩とする。
- ・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。取扱方法について提案する。今回、

受理した投書は、取扱基準に規定する「取り扱わないもの」には定義されないものと捉えるが、「特定者への指摘・苦情」に該当する記載があるため、その部分を削除して取扱い公開したい。回答については、無記名のため本人宛通知はできないが、速やかに作成し、ホームページ及び議会だより（10月号）において公開すべきと考える。異議ないか？

・（異議なし）

・委員長：回答案を作成するので、休憩とする。

・委員長：休憩を取り消し、委員会を再開する。修正後の受理文及び回答案について、意見・質疑はないか？

・（異議なし）

・委員長：決定とする。速やかにホームページで公開し、併せて議会だより10月号でも公開する。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

・10月18日（火）午前9時30分～

(2) その他

・委員長：「その他」で各委員からないか？

・（なし）

・委員長：議長からないか？

・（なし）

・委員長：事務局からないか？

・総務係長：2023年度実行計画について情報共有する。調書に記載のとおり、新年度の予算として「オンライン会議の機器予算」を計上したところ。政策推進課長ヒアリングの結果としては、新規事業経費については、「スクラップアンドビルド」を原則とし、議会費全体の中で調整することを条件として見送り結論付けられたもの。事務レベルでの削減候補の事業費としては、予算・決算書の印刷製本経費がある。議会内で事業のあり方について議論していきたい。

・委員長：報告として共有する。他にないか？

・総務係長：北大インターン事業について、成果を議会内で共有したく提案する。時期は11月中旬ごろを予定したく今後の協議事項として承知いただきたい。

・委員長：他になければ、以上で委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年10月3日

議会運営委員会委員長 中村和宏